

寝屋川市の総合治水対策

令和7年6月更新
上下水道局 下水道事業室

●寝屋川流域の総合治水対策と寝屋川市の取組

寝屋川流域は約3/4が低平地で、雨水が河川に自然に流れ込まない地域(「内水域」という)になっているとともに、一級河川寝屋川の京橋口(旧淀川合流点)にすべての雨水が集中するといったたいへん厳しい治水環境を有しています。寝屋川流域の治水対策では、こうした治水環境を改善すべく、河川及び下水道行政がその役割を明確にした上で、河道や下水道の整備・改修のみならず、治水緑地や調節池などの貯留施設を始め分水路や地下河川といった放流施設の整備、更には下水道事業や市が行う各種浸水対策、民間開発を含めた特定都市河川浸水被害対策法に基づく流域対応施設の整備など、総合的な治水対策を国、府、関係11市及び民間が一体となって推進しています。

寝屋川市の浸水対策は、寝屋川流域の総合治水対策に係る計画に基づき、効率的に地域別の取組を行っています。



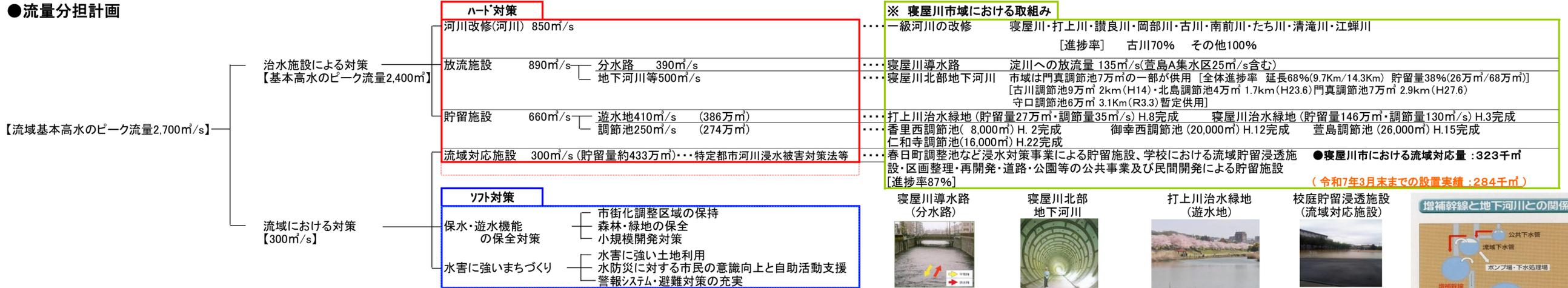
外水域: 地盤が高く自然の力で川に排水できる地域



●寝屋川流域における総合治水対策の考え方

寝屋川流域の治水計画は、基準点(京橋口地点)における流域基本高水のピーク流量を2,700m³/sとしており、河川と下水道によって基本高水のピーク流量2,400m³/sまでを処理し、残りの300m³/sを流域内における貯留施設の設置(流域対策という)によって処理します。

●流量分担計画



●計画諸元

流域面積	267.6km ² (内水域 205.7km ² 外水域 61.9km ²)
計画対象降雨	戦後最大実績降雨(昭和32年 八尾実績) 62.9mm/hr 311.2mm/24hr
流出係数	外水域 0.8 内水域 0.4~0.8
流域基本高水のピーク流量	2,700m ³ /s (京橋口地点)
基本高水のピーク流量	2,400m ³ /s (京橋口地点)
計画高水流量	850m ³ /s (京橋口地点)

●進捗状況

治水安全度	全体計画		令和7年3月末現在	
	外水	内水	1/100	1/10(51mm相当)
基本高水(治水施設による対策)	2,400 m ³ /s		1,756 m ³ /s [73%]	
	外水	内水	1/40	1/5(40mm相当)
基本高水	河道	850 m ³ /s	783 m ³ /s	[92%]
	分水路	390 m ³ /s	329 m ³ /s	[84%]
	遊水地	410 m ³ /s	338 m ³ /s	[82%]
	放流施設(地下河川等)	500 m ³ /s	156 m ³ /s	[31%]
流域対応施設	流域における対策	250 m ³ /s	150 m ³ /s	[60%]
	流域基本高水	300 m ³ /s	107 m ³ /s	[36%]
流域基本高水	2,700 m ³ /s		1,863 m ³ /s [69%]	

※令和6年より貯留量と換算値が変更されています。

●地域別浸水対策



萱島A集水区	寝屋川導水路以北の地域で、一級河川寝屋川導水路へ放流可能な地域であり、寝屋川流域で懸案となっている下流の影響を、他の地域と比べて、比較的受けることなく、10年確率降雨(発生確率10年に一度の降雨)を円滑に排水できる地域です。なお、枚方市の山手地域からの雨水の侵入については、別途対策を講じなければならない課題となっています。
萱島B集水区	一級河川寝屋川以西、寝屋川導水路以南の古川水路及び友呂岐水路の流域であり、その他農業用水路が多数存在していますが、雨水排水はこれらの水路が役割を担っています。水路は一級河川古川に流れていきますが、一級河川古川が寝屋川流域特有の感潮河川であるなど複雑な水理を形成しています。一級河川古川及び流域下水道増補幹線による寝屋川北部地下河川への放流などを効率的に行い、治水対策のレベルアップを図っています。
太平集水区	一級河川寝屋川以東及び以南、旧国道170号以西の地域で、本市の合流式公共下水道で雨水を集積し、流域下水道太平ポンプ場で処理している地域です。流域下水道増補幹線による寝屋川北部地下河川への放流などを効率的に行い、治水対策のレベルアップを図っています。
桑才集水区	守口市域へ合流式公共下水道で処理する、対馬江西町、仁和寺本町、仁和寺町、黒原城内町黒原新町のそれぞれ一部の地域のほか、門真市を経由し合流式公共下水道で処理する下神田町、南水苑町が桑才集水区です。雨水処理は桑才ポンプ場で行いますが、他市域の流域とともに、流域下水道増補幹線から寝屋川北部地下河川及び南北縦断地下河川への放流などを効率的に行い、治水対策のレベルアップを図っています。
氷野集水区	門真市と接する河北西町の寝屋川右岸は、門真市の合流式公共下水道を経て、流域下水道(大東門真幹線)及び流域下水道氷野ポンプ場で排水処理を行っています。大東市を始め門真市の公共下水道を経由し、更には四條驛市とともに、流域下水道増補幹線から寝屋川北部地下河川への放流などを効率的に行い、治水対策のレベルアップを図っています。
深野北集水区	一級河川寝屋川以東及び旧国道163号以南の地域は、大東市域の寝屋川四條驛幹線を経て流域下水道深野北ポンプ場で排水処理を行っています。本市の雨水排水は、大東市を始め四條驛市、門真市に跨る流域において、流域下水道増補幹線による寝屋川北部地下河川への放流などを効率的に行い、治水対策のレベルアップを図っています。
外水域	概ね国道170号及び旧国道170号以東の地域は、一級河川寝屋川に自然流下で排水していた地域で、治水計画上は外水域と呼んでいます。下流域の排水能力の影響は少ない地域ですが、記録的な豪雨がいった際には、外水域内の低地への雨水の集中や内水域への雨水の流入により、大きな浸水被害を発生させている地域があります。

